



平成28年5月11日

各 位

上場会社名 株式会社 城南進学研究社
代表者 代表取締役社長CEO 下村 勝己
(コード番号 4720)
問合せ先責任者 取締役執行役員CAO 杉山 幸広
(TEL 044-246-1951)

業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月15日に公表した平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、業績予想の修正に至った主要因である特別損失の計上に関しましてあわせてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,657	354	410	313	38.96
今回修正予想(B)	6,693	323	383	85	10.56
増減額(B-A)	36	△31	△27	△228	
増減率(%)	0.5	△8.8	△6.6	△72.8	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	6,179	317	384	293	36.50

修正の理由

当連結事業年度の売上高、営業利益、経常利益につきましては一部費用の増加がありましたが、概ね前回発表予想数値通りとなりました。

一方、下記の通り当社グループにおいて特別損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益が減少する見込みとなりました。

なお、期末配当につきましては、1株当たり10円から変更はございません。

(特別損失の計上について)

一部の予備校校舎及び個別指導教室の統合・閉鎖による関連費用及び固定資産の減損損失を64百万円計上するとともに、子会社である株式会社ジー・イー・エヌの中長期計画について当期の業績予想に基づき改めて精査した結果、将来キャッシュ・フローベースで当初の計画を下回ることとなったため、未償却ののれん残高を一括償却し、減損損失として122百万円計上するものであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上